

旭川空港

【実施主体：個社】

旭川空港

主体名	実施月	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
日本航空	R5.3	【短期】 賃上げを含む処遇改善に不可欠な受託料の引き上げ	委託先との契約金額の見直し	処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として委託先との契約金額について、順次、見直しを進めている。	
全日本空輸（株）	R5.4～		外航受託料の引き上げ	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉を実施。	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉を実施。対総代に対しては就航契約更改時に都度引き上げを実施している。
全日本空輸（株）	R5.4～		総代理店への委託料の見直し	本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の見直し検討に着手。	
全日本空輸（株）	R5.4～		検査会社への委託料の見直し	本社にて、関係団体を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の見直し検討に着手。	本社にて、関係団体を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。
セノン	R5.8		関連団体への次年度契約料金の値上げ交渉	契約先の関連団体との意見交換を実施。次年度の契約料金の引き上げを申し入れ、交渉している。	定期的に顧客を訪問し、状況について意見交換の場を設け交渉し、全体で料金引き上げに応じていただいた。 ※一部業務においては交渉を継続中。
日本通運(株)	R5.4		契約交渉における委託手数料の引き上げ	FY22⇒FY23における契約交渉（業務委託料）のうち、機種別便単価の引き上げ	
日本航空	R5以前～	【短期】 人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定 等）	委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加	最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋がられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。	
全日本空輸（株）	R5.4～		外航受託契約条件の見直し	本社にて、最低保証条項の導入検討に着手。	本社にて、最低保証条項の導入を検討中。
全日本空輸（株）	R5.4～		検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。	時間保証と共に、準備時間を含む内容で調整中。
全日本空輸（株）	R5.4～	【短期】 職場環境改善に向けた取組の推進	職場環境課題の定期的なヒアリング	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	24年度に向け休憩室・更衣室等の職場環境改善、雨合羽、防寒着の乾燥機導入に向けて取り組む予定
日本航空	R5.9～		オフィスや休憩スペースの増床・リニューアル	オフィスペースや休憩スペースの増床を検討しているが、実施に至らず。休憩スペースについては、空港ビル全体での取り組みの中で解決したい課題と認識。	

【実施主体：個社】

旭川空港

セノン	R5.4	【短期】 職場環境改善に向けた取組の推進	休憩室へのコロナ対策、除菌・脱臭装置の導入	感染症予防および休憩室をより良い環境にするのため、「UV-LED」と「光触媒」による除菌・脱臭装置を逐次導入した。	設置後クラスター発生なし
日本航空	R5.6～	【短期】 職員負担の集中を回避するための正確な現状把握	職員数や労働時間の定点的な情報収集	職員の負担を定量的に把握し改善に繋げていくため、配員バランスや採用状況、労働時間の定点的な情報収集を実施。（委託先監査や品質チェックの観点）	
全日本空輸（株）	R5.4～		生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。	毎月実施している受委託定例会議にて、生産体制について確認。本社へ報告。対応について検討中。
全日本空輸（株）	R5.4～	【短期】 適切な業務量調整による高負荷の抑制	外航側からの応援要員派遣	本社にて外航と調整し、不足人員を外航側からの応援要員で暫定的に充足。	外航応需調整時に都度状況に応じて調整している。
日本通運(株)	R5.7		管理職の配置体制の見直し	新型コロナで需要減になり、職場管理者が他空港兼務となっていたが、需要の回復に合わせてコロナ前の体制に戻した。	1名⇒2名
日本通運(株)	R5.7		LCC受託に伴う配置体制の見直し	外航応需に伴い、業務量抑制のため採用を実施	4名計画（2名採用2名募集中）
日本航空	R5.3	【短期】 採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）	自社グループ空港業務採用情報の特設サイトを公開	空港業務の幅広さや魅力を発信し、グループ各社への応募者増や委託先各社の採用機会に繋げるため、空港業務の採用情報（委託先概要を含む）に特化した特設サイトを公開。	
全日本空輸（株）	R5.4～		採用情報の広範囲での広報活動	自社グループHPの採用情報に地区総代理店の採用情報（職種別）を掲載し無償で広い範囲で採用広報をサポート	引き続き採用活動のサポートを継続
日本通運(株)	R5.4		グラハン経験者のUターン採用	新型コロナの影響で地元グラハン会社に就職できなかった人材の採用	検討社あり
道北航空サービス（株）	R5.5		2024年度採用の早期募集開始	2024年度採用募集を例年より早く、各学校へ募集案内を実施	
セノン	R5.10		入社準備金の新設	新規採用者の入社時の移転費用の負担軽減を目的として、入社準備金を支給する制度を新設した。	入社前の初期費用負担軽減（健康診断等）になり、強いアピールポイントとなっている。
日本航空	R 4	【短期】 教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）	入社教育の見直し	東京での集合教育期間を15日間から9日間に短縮、短縮分を実践（OJTや現地教育）に振り分けて入社初期の個人負荷を逡減する。	

【実施主体：個社】

旭川空港

道北航空サービス(株)	R5.8	【短期】 需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	7月末退職職員をアルバイト雇用	7月末に退職した職員をアルバイト契約を行い国際線ハンドリングを行なった	
日本航空	R5		空港間の応援派遣	一次的な要員不足による空港単体でのリソースで対応が難しい場合には、他空港からの応援者を派遣することでリソース不足を解消。	
日本航空		【中期】 長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備	委託先社内にて、女性社員の長期勤続およびキャリアアップ施策を検討	エンゲージメント向上のため、国内空港間の研修、派遣制度を構築する。	
日本通運(株)			社内での免許・資格取得促進によるモチベーションの向上	個人負担無く大型免許、高所作業等業務に必要な免許・資格取得を促進する。	1名大型取得済み・2名受講中
日本航空		【中期】 ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	空港施設内の室温改善	冬期のカウンター、夏期・冬期のゲート固定橋内の温度管理について、空港全体で取り組むべき課題と認識。 1番ゲート固定橋内の冷暖房設置は急務。	
日本通運(株)			休憩室の拡張計画(航空会社)	-	
		【中期】 特定技能制度の積極的な活用			

【実施主体：空港会社等】

旭川空港

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 空港内の労働環境の改善</p>			
<p>【短期】 空港の知名度を生かした採用活動</p>	<p>空港お仕事ミニフェスタの開催</p>	<p>空港業務に関するお仕事紹介を旭川空港で開催。 旭川空港のエアライン、グラハン、保安関係者等が参加。</p>	<p>R5.9の「空の日/空港まつり」の中で開催</p>
	<p>空港お仕事ミニフェスタ職場見学会の開催</p>	<p>空港業務に関するお仕事紹介を、説明と職場見学をセットにして、旭川空港で開催。 旭川空港のグラハン、保安関係者が参加。</p>	
	<p>本社HPに採用情報を掲載</p>	<p>HPでの採用広報活動</p>	
<p>【短期】 マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修</p>			
<p>【短期】 空港WGの活用推進</p>	<p>旭川空港WGの開催 (必要に応じて開催)</p>	<p>空港WGを通じ、主に国際線の運航に関して、航空・空港関係者の現状確認や情報共有を実施。</p>	
<p>【中期】 GSE車両の共用化・共有化の推進</p>			
<p>【中期】 男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージの払拭、更衣室等の施設整備等）</p>			

【実施主体：地方自治体】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーション強化</p>	<p>事業者等との意見交換の実施</p>	<p>各事業者と意見交換を実施することで、人材確保の状況や課題などを把握。</p>	
<p>【短期】 空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施</p>	<p>市民向け広報誌へ旭川空港の仕事紹介記事を掲載</p>	<p>旭川空港の人材確保に向けて、市内一円に配布している広報誌「あさひばし2月号」に、旭川空港で働くグラハン・保安検査員のインタビュー記事を掲載し、仕事の魅力の周知を図った。</p>	
	<p>オンラインセミナーの開催</p>	<p>移住担当課と連携して、移住希望者や空港業務に関心のある層を対象に、空港業務の内容ややりがいなどを説明するオンラインセミナーを開催。</p>	
<p>【短期】 空港業務支援も誘致支援の一部と位置付けた上での関係部局（観光、産業振興 等）と連携した支援の実施</p>			
<p>【短期】 空港WGの活用推進</p>	<p>空港WGが実施する取組への周知協力</p>	<p>空港WG主催の就職説明会の周知に協力。</p>	
<p>【中期】 地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援 等）</p>	<p>空港業務の人材確保支援</p>	<p>令和6年度は関係団体と連携し保安検査業務・地上支援業務の新規採用者が勤務を継続する場合に、奨励金を支給予定。</p>	
<p>【中期】 特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備</p>			
<p>【個別取組事項】</p>	<p>旭川空港の人材募集に係るWebページの制作・SNSターゲット広告の実施</p>	<p>旭川エリアに居住する17～35歳の者を対象として、グラハン・保安検査に係る人材募集のSNS広告配信を実施した。</p>	

【実施主体：国】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 各地の空港におけるベストプラクティスの横展開（事例 収集・整理 等）			
【短期】 地域の意欲的な取組への積極的な協力 （空港説明会への参画等）			
【短期】 生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援（先進 機器の整備補助 等）			
【短期】 各主体による取組の重要性の発信			
【短期】 空港WGの活用推進			
【中期】 空港DXの導入促進に向けた実証実験			
【中期】 更なる支援措置等の検討			